

一般質問



水害とコロナへの備えについて



日本共産党湖南省議員団 ● 川波 忠臣 議員

水害への備えについて

問 大谷川近辺の水害対策について

答 県に申し送りをします。県で原因調査の上、浚渫や河川改修等の検討がされます。

問 北山台にあった調整池が埋め立てられたのは適切な判断だったのか。

答 もともと市の管轄の調整池ではありませんでしたが、開発基準に基づいて適正に審査されたものです。

問 開発に伴い水路の見直しや改修は行われているのか。

答 開発区域内はもちろん、開発区域外の既存側溝の改修も含め、排水不良が生じない対策を講じるよう、適切に指導しています。

問 みどりの村近辺の水害についての対策は。

答 水害の原因箇所を特定するため、大雨が

降った時には現地に引き調査をしています。

問 みどりの村付近の度々水没する交差点について、どう取り組んでいくか。

答 交差点から、パイプ管を追加する予定です。今年度の一部ですが、改修します。

コロナへの備えについて

問 発熱外来の負担軽減についての考えは。

答 自宅でのセルフチェックを案内するなど、負担軽減への協力をお願いしています。

問 市長が5類相当が妥当と考える根拠は。

答 特別指定が必要な病気だと思いません。インフルエンザとコロナの同時流行の危険性についてどう備えるのか。

答 医師会と協力し、年末年始の発熱外来もを行います。



性別に関係なく自分らしく生きられるまちへ



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

問 前立腺がん罹患数は、胃がん、大腸がんよりも多く、日本人男性の9人に1人が罹患するが、初期は自覚症状がなく気付かない。集団検診だけでなく、個別健診でも行うべきでは。個人負担額は。

答 いずれ必要と考えられており、医師会と相談します。単独の検査であれば、7千円程かかりますが、特定健診等の血液検査のオプションで受診すれば1500円です。

問 尿漏れパッド等を使用される方が、気軽に外出するためやトランスジェンダーの方にも、男性用トイレにサニタリーボックスの設置が必要では。

答 排尿の困りごとを抱える人だけでなく、生理用品を使うトランスジェンダーの方への配慮として設置を検討します。

問 性的少数者のパ

ートナー関係を公証する「パートナーシップ制度」導入は242自治体、人口普及率は62%。生活をともにする未成年の子どもの関係性を証明する「ファミリーシップ制度」。その導入についての考えは。

答 当事者の悩みや求められる施策を検証し、性の多様性の理解促進を図り、差別されない地域づくりや相談体制も必要です。国や他の自治体の取り組みを情報収集し慎重に検討します。

問 市営住宅入居申し込み倍率について

答 (下表)

募集	田代ヶ池 2戸	石部南 1戸
申し込み倍率	7世帯 3.5倍	9世帯 9倍
平均倍率	5.3倍	
過去5年間平均倍率	27戸募集	73世帯が応募
	2.7倍	

問 知的について

答 今後、更新にかか